



主な内容	新しい尿路結石破砕器	2P
	市立病院のあんな部屋こんな部屋	4P
	認定看護師だより	5P

ヘルニア外来を開設しました

外科部長 佐野貴範



皆さん、鼠径^{そけい}ヘルニアという病気をご存知でしょうか？あまり聞き慣れない名前ですね。ただし、脱腸と言うとおわかりになる方も多いのではないのでしょうか？

鼠径ヘルニアは決して珍しい病気ではなく、その名の如く鼠径部（足の付け根辺り）に小さな膨らみや痛みとして発症することの多い、極めてありふれた病気の一つです。子供にも成人にも鼠径ヘルニアは発症しますが、それぞれその発生機序は異なるために治療法も別になります。以下成人の鼠径ヘルニアについて説明します。鼠径ヘルニアは腹部全体を覆っている強固な筋膜の一部が加齢や腹圧（お腹に力を入れること）により脆弱化して、お腹の外に向かって腹腔内の組織が脱出する病気です。よって日頃から立ち仕事が多かったり、重たいものを持ち上げる作業に従事していたり、日常よく咳込むような病気や便秘を患っていたりと、腹圧をかける頻度の多い中高年の男性に好発します。これらの原因からもおわかりいただける通り、鼠径ヘルニアをお薬で治療する方法は現時点では存在せず、弱くなった筋膜を強くする方法は手術以外にはありません。がんなどの悪性疾患とは異なり、放置していても通常命に関わることはありませんが、ヘルニアが自然治癒することはないのと、嵌頓^{かんどん}と言って脱出したヘルニアの内容が首絞めの状態となり腸閉塞を引き起こしたり、重篤な場合には血流障害をきたした腸管が壊死して腹膜炎を発症することがあります。この際には、早急な治療が必要となります。

当院では平成30年4月より、腹部のヘルニアに特化した外来を開設しております。腹腔鏡による短期間入院での手術も可能です。脱腸の症状が気になったり、痛みでお困りのようでしたら思い切って専門医に相談してみましょう。懇切丁寧に診察・治療を行いますので、お気軽に外来までご連絡ください。

泌尿器科では昨年12月から新しい尿路結石破砕器（ESWL）が導入されました。以前導入していた機種と比較して、破砕範囲の拡大、破砕効率の向上および治療時疼痛の大幅な軽減など、全ての面において性能の大幅な向上が図れています。特に痛みの軽減は体への負担を大きく減らし、より安全な治療が可能となりました。

旧機種では術前に座薬と筋肉注射による術前処置が必要でしたが、治療中の衝撃波による痛みが強いため、弱い出力で治療効果が劣ってしまうことや、治療後に皮下出血を起こして1週間程度あざが残ることもありました。一方新機種では、術前処置は座薬のみが必要なだけで、治療中の疼痛も大幅に軽減されて治療途中での出力調節や治療の中断は見られません。また、皮下出血もほとんど起きな

くなっています。さらに、素早い焦点合わせが可能かつ、術中の微調整も容易で治療時間の短縮と、術者の負担も軽減されています。

今回の新ESWLの導入で、既に手術室に導入している内視鏡レーザーシステムとともに、尿路のあらゆる結石に対して、多様な治療選択が可能となりました。これからも泌尿器科は患者の皆さまに、より良い医療を提供することを目指して努力して参ります。



2階 泌尿器科外来内▶

手の症状でお困りの方へ

整形外科医長 森重 浩光



指や腕の痺れ、手指の関節の痛み、指の動きの悪さ、手指や手首の変形などでお困りの方はおられますか？これらの症状は、いずれも手の病気のサインです。これらの症状は日常生活において大きな支障となるだけでなく、放置していればどんどん悪化し、治療に難渋することもあります。また、近年では高齢化に伴い、加齢による手指の疾患を抱える患者さんの割合が増えているようです。今回はこれらの病気のうち、慢性疾患で比較的症状を抱えている方が多い代表的な病気を取り上げます。

● 手根管症候群

指の感覚を支配している神経（正中神経）が手首の部分（手根管）で靭帯や腱に圧迫され、親指、人差し指、中指と、薬指の親指側が痺れる病気です。症状が進むと、親指の付け根の筋肉が痩せてくるため、物をつまんだり、箸を使ったりするのが困難になります。治療は、痺れが軽い場合はビタミン剤内服などで対応しますが、改善しない場合は手術の適応となります。手術は基本的に外来で行い、手のひらから手首にかけて2cm程度の小さな切開を加え、靭帯を開いて圧迫された神経を開放します。

● ばね指（腱鞘炎）

指を曲げるための腱（屈筋腱）と、腱を支える筒（腱鞘）がこすれて炎症を起こすと、お互いが腫れて通りにくくなります。この状態で指を動かそうとすると、バネが弾けるようにカクツとなります。これがばね指です。治療は炎症を抑える内服薬や塗り薬、注射等を使用しますが、改善しない場合は手術を行います。手術は手根管症候群と同様、外来で行います。引っかかる指の付け根に1cm程度の切開を加え、狭くなった腱鞘を開いて指の動きを良くします。

● 母指CM関節症

母指の手首側の付け根の関節が変形する病気です。ピンの蓋をあけたり、物をつまんだりする際に母指の付け根が痛くなります。変形が軽い場合は消炎鎮痛薬や装具などで治療を行います。変形が進み、疼痛が強く日常に支障が出るような場合は手術を考慮します。手術では、傷んだ関節を除去し、形を整える関節形成術を行います。

この他にもまだまだたくさんの病気があるので、手指、手首、腕、肘の症状でお困りの方は、ぜひ一度、気軽にご相談ください。

低栄養は早期発見が重要

管理栄養士 国方ちあき



栄養不良は、肥満などの「過剰栄養」と「低栄養」があり、それぞれが生活習慣病や死亡などの要因となります。日本でも男性29.8%、女性19.2%が肥満である一方、やせている人の割合は男性4.2%、女性11.1%です。「低栄養」といえば、以前は発展途上国における小児の低栄養が問題視されていましたが、近年は世界的な人口の高齢化により高齢者の低栄養が多く報告され、高齢化が進んでいる日本においては、ますます低栄養の方の割合が増えることが予想されます。

低栄養は栄養摂取不足のみならず、COPD（慢性閉塞性肺疾患）や癌などの慢性疾患による炎症も原因になります。低栄養は筋肉量の減少から始まり、筋肉量が減少すると転倒などのリスクが増加したり、免疫力の低下により感染症にかかりやすくなるなど、一度、低栄養の悪循環に陥ると健康な時の状態に戻りにくいため、早期にリスクを見つけて適切なサポートをすることが重要です。

栄養評価をする指標の1つであるBMI（体格指数）は体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)で計算できます。BMIは18.5未満「やせ」、18.5～25未満「標準」、25以上「肥満」と評価し、理想は22です。低栄養に明確な定義はありませんが、「BMI18.5未満」や「意図しない体重減少（目安は3ヶ月でマイナス5%以上、または期間に関係なくマイナス10%以上）」などに当てはまる場合は、低栄養傾向にある可能性があります。しかし一方で、低栄養が原因により体重が増加するケースもあり、まずは、体重計測をする習慣を身につけることが大切です。急激な体重増加や体重減少は低栄養のみならず何か他の疾患ある場合があるので、気になる場合は早めに受診しましょう。

平成30年度診療報酬改定について

平成30年4月に2年に一度の診療報酬の改定がされました。団塊の世代が75歳以上になる2025年を見据えた介護報酬と同時改定となっています。

主な改定は…

- ① 自宅で過ごす患者の増加を見据え、在宅医療を重視。
- ② 情報通信技術（ICT）を活用した「遠隔治療」の普及を図る。
- ③ 入院患者の早期復帰を踏まえ、早めのリハビリを促す、などです。

具体的施策として…

- ① 具体的ながん治療において入院中も退院後も緩和ケアを受けやすくする。そうした環境を充実させ、介護サービスとの連携に取り組む病院や訪問看護ステーションに報酬を上乗せする。
- ② パソコンなどを使って、患者と離れた場所から医師が診察する「遠隔治療」に対する報酬を新設。仕事で忙しい患者でも対面診療と組み合わせることで効率的に受診でき、生活習慣病の予防などを継続しやすくする。
- ③ 寝たきり防止に向け、早期リハビリを実施する病院には報酬を加算する。

改定率は以下のとおりです。

診療報酬本体		+0.55%
各科改定率	医科	+0.63%
	歯科	+0.69%
	調剤	+0.19%

薬価等

1. 薬価	-1.65%
うち、実勢価等改定	-1.36%
	薬価制度の抜本的改革
2. 材料価格	-0.09%

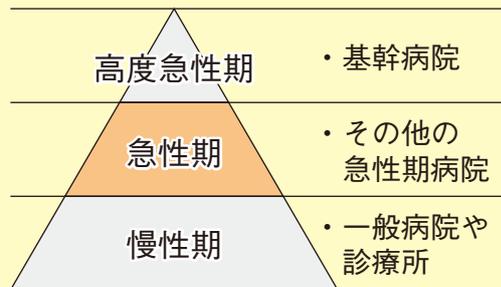
なお、この改定により窓口での支払額が変わりますのでご了承ください。

● リハビリテーション室

理学療法士 多田新太

当院は、急な病気や怪我で緊急な治療を必要とする患者さんに対し医療を提供していく急性期病院です。リハビリも入院中や手術後の身体機能が低下した、もしくは低下が予測される急性期患者さんを対象としたリハビリが中心となります。期間は14日程度と短く、それ以降でリハビリを必要とされる方はリハビリ専門病院へ転院となる場合があります。

当院では入院後や手術後早期から医師の指示のもと、リハビリが開始されます。「入院したばかりでしんどいから、手術したばかりで痛からリハビリはしない。」という声がよく聞かれますが、ベッド上での安静は血栓症や肺炎などの合併症を起こしやすくなるだけでなく、たった1日の安静で1~3%筋肉が減少するとも言われています。早期に離床することが重要で、それを支援するのが我々リハビリスタッフなのです。リハビリは薬や食事と同様、急性期治療の一環ですので積極的な参加をよろしくお願いします。



● 透 析 室

看護師 三谷裕子

新病院になり、平成26年12月から透析室の運用を開始しました。スタッフは腎臓内科医師1名、看護師3名、臨床工学技士4名です。現在ベッドは9床となり、急性期疾患を中心に腎不全患者さんを受け入れ、チーム医療で透析治療にあたっております。昨年は約1350件の血液透析を行い、18名の新規導入患者さんを受け入れました。

透析療法を受けられる患者さんに、安全な治療を受けてもらえるように血圧の変動や身体の観察から、シャント管理や食事などの日常生活を相談・指導もいたしております。

また、足病変（末梢動脈の狭窄や石灰化）から下肢切断とならないように動脈硬化検査とフットチェックを行い、うおの目やかかとの亀裂など無いが、足全体状態を評価して足のケア方法などの指導に力を入れております。

患者さんや家族から信頼と満足を得られるような治療を提供できるよう努力しております。



▲フットチェック



▲血液浄化

● すこやかライフ支援室

看護師長 高嶋敏子

～訪問診療・在宅看取りサポート～

病気や障害があっても「住み慣れた我が家で暮らしたい」というのは誰もが望むところです。こちらでは、小児から高齢者まで、心疾患、脳血管障害、特定疾病、末期がん、寝たきりの方を対象に医師・看護師が訪問診療を担当しております。人工呼吸器（鼻マスク）、在宅酸素療法、経管栄養、緩和医療などによって最後まで自宅で過ごせ、ご家族が家で看取れるよう支援しています。また、安心して療養生活が送れるよう訪問看護師が24時間体制にて緊急時対応し、不安の解消に努めております。

確かに在宅療養は、医療処置や排泄のお世話、終末期の対応など、ある程度覚悟が必要ですし、入院とは別のストレスもあるかと思いますが、自宅ではのびのびと暮らせます。介護者も家のことをしながらご家族との時間を過ごせますし、入院より医療費を抑えられる場合も多くあります。

「自宅で医療や介護を受けるには?」「どんな社会資源を活用すればいい?」「訪問の費用は?」など皆様の疑問にお答えいたします。ご遠慮なくご相談ください。



市立病院の

あんな
こんな

部屋

新型インフルエンザから患者さんや地域住民、職員を守るために

感染管理認定看護師 岡崎朋身

〈新型インフルエンザとは〉

新型インフルエンザとは、季節性インフルエンザと抗原性が大きく異なるインフルエンザであり、一般に国民が免疫を獲得していないことから、全国的かつ急速な蔓延により国民の生命および健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいいます。

〈新型インフルエンザ等対策訓練を実施して〉

2018年2月8日に香川県中讃保健福祉事務所と合同で、「新型インフルエンザ等対策訓練」を実施しました。訓練を通じて、保健所や関係機関との連絡調整、個人防護服の着脱手順、CT、レントゲン撮影、HCUまでの搬送経路などの確認を行いました。毎年訓練を行うことで、迅速かつ安全に、適切な医療を提供できるように努めています。



外来化学療法の紹介

がん化学療法看護認定看護師 大森美紀

がん化学療法の新薬開発は目覚ましく、昨今では免疫チェックポイント阻害剤の承認がテレビや新聞で取り上げられました。また副作用をコントロールする薬剤も開発されています。これらの治療の進歩により、がん化学療法の多くは外来でも受けられるようになってきました。また、手術療法や放射線療法とがん化学療法を組み合わせる集学的治療によって、以前より長期生存が可能になっています。

がん化学療法は手術療法や放射線療法と違い長期にわたって治療が必要です。当院外来化学療法室では、安全・安楽・確実な投与はもちろん、がん化学療法で、がんをコントロールしつつ、これまでの生活リズムをできるだけ維持することを目標に取り組んでいます。患者さん一人ひとりがその人らしく生活できるよう、医師、薬剤師、がん化学療法看護認定看護師を中心に医療者が一丸となって患者さんとその家族によりよい医療を提供できるよう努めています。



薬剤師による指導の様子

「出前講座」

当院の認定看護師が出向き、専門的知識・技術などをご紹介する無料の講座です。皆様の健康づくりのお手伝いできればと思います。

●講座メニュー

救急看護、がん化学療法看護、感染管理、糖尿病看護、慢性呼吸器疾患看護（その他応相談）

●ご依頼について

対象者は原則、坂出市内に住んでいるか、通勤・通学されている人で構成され、当日10人以上の参加が見込まれる団体に限ります。会場は依頼者により手配していただきます。（原則坂出市内）

●お問い合わせ先

坂出市立病院 看護管理室

電話 (0877) 46-5131 (代) FAX (0877) 46-2377

当院ホームページに詳細と依頼書を掲載しております。



<http://www.city.sakaide.lg.jp/site/hospital-taisei/demaekouza.html>

手ぶらで入院!

洗濯不要!

アメニティ入院セットを導入しました

※写真はイメージです。



入院に必要な寝巻、タオル、歯ブラシなどの生活用品をレンタルできるようになりました。ご希望の方は病棟スタッフまでお問い合わせください。



情報 BOX

新任医師 よろしくお願ひします



				
内科医員 なかむら えいすけ 中村 英祐	外科医長 まえだ のりかつ 前田 典克	外科医員 ながお みな 長尾 美奈	整形外科医員 せんだ てっぺい 千田 鉄平	麻酔科医員 きょうしま たいちろう 京嶋 太一朗

退任医師 お世話になりました

			
外科部長 いのうえ たつし 井上 達史	外科医員 さかべ まさあき 阪部 雅章	整形外科医員 かわだ あきのぶ 川田 明伸	麻酔科医員 いしばし なおこ 石橋 直子

新任研修医 よろしくお願ひします



			
おおはら やすひろ 大原 靖弘	しが たかふみ 志賀 崇史	とみおか ふみゆき 富岡 史行	よしむら たかふみ 吉村 崇史

資格取得者



	
周術期管理チーム看護師 いの こういち 猪野 幸一	呼吸療法認定士 こばやし さやか 小林 佐也加

特殊外来・専門外来予定表

平成30年4月1日現在

診療時間

午前 8:30～11:30

午後 13:30～16:30



※ 詳細は、各科外来窓口にお問い合わせください。(診療時間内をお願いします。)

診療科名	外来名等	担当医師名	診療時間・曜日	特徴など
内科	呼吸器	日本呼吸器学会指導医 中村 洋之	午前：月～木曜日 午後：水曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・気管支喘息、肺炎、結核症および非結核性抗酸菌症、慢性閉塞性肺疾患、呼吸不全、びまん性肺疾患、肺癌、緩和医療など幅広く呼吸器疾患全般へ対処。 ・急性呼吸不全に対しては、非侵襲的および侵襲的人工呼吸療法を中心とした全身管理。慢性期には包括的呼吸リハビリテーションを施行。 ・睡眠時無呼吸症候群の診療も扱います。
		日本内科学会認定内科医 喜多 信之	午前：金曜日 午後：月・水曜日	
	禁煙	禁煙科学学会認定禁煙支援専門医 吉原 夕美子	要予約（ご相談）	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙補助剤（パッチ、飲み薬）を使用しながらニコチン依存症の治療を行います。条件によっては、保険適用可能です。
	循環器	日本循環器病学会認定循環器専門医 吉川 圭	午前：水・金曜日 午後：月曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・虚血性心疾患、心不全、不整脈など循環器救急への24時間対応を含め、広く循環器一般を扱います。
		日本循環器病学会認定循環器専門医 藤田 憲弘	午前：火曜日 午後：水・木曜日	
		日本循環器病学会認定循環器専門医 吉原 夕美子	午前：火曜日	
		日本内科学会 林 夕起子	午後：月曜日 午前：木曜日	
	消化器	日本消化器内視鏡学会専門医 室田 將之	午前：火曜日 午後：木曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・胃腸、肝胆膵領域を中心に消化器疾患全般を扱います。特に腹部超音波、内視鏡検査によりの確に診断し、消化器癌の早期発見・治療に努めています。
		日本消化器内視鏡学会専門医 綾木 麻紀	午前：月・木曜日	
		日本消化器内視鏡学会専門医 松永 多恵	午前：月曜日（隔週） 午後：木曜日	
		日本内科学会認定内科医 多田 尚矢	午前：水・金曜日	
	糖尿病	日本糖尿病学会研修指導医 大工原 裕之	午前：月～金曜日・第2土曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・経口薬でコントロール不良となっている糖尿病のコントロールを改善します。 ・糖尿病療養指導士の資格を持ったスタッフと共に、患者さんの生活習慣改善に努めます。
		日本糖尿病学会研修指導医 大島 都美江	午前：木曜日 午後：火曜日	
	血液/漢方	日本血液学会指導医 田岡 輝久	午前：月・水曜日 午後：金曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・貧血から白血病、悪性リンパ腫まで幅広く血液疾患を診察します。 ・西洋医学の不得意な慢性病に非常に効果がある漢方診療もしております。
	血液	日本血液学会専門医 松岡 亮仁	午後：火・金曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・貧血から白血病、悪性リンパ腫まで幅広く血液疾患を診察します。
	腎臓	日本腎臓学会専門医 西岡 聡	午前：月曜日（隔週）・木曜日 午後：金曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・腎疾患の専門的治療を行います。
膠原病・リウマチ	日本リウマチ学会専門医 中島 崇作	午後：金曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・膠原病・リウマチの専門的治療を行います。 	
小児科	アレルギー	日本小児科学会専門医 谷本 清隆	谷本医師の診察時	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーの患者を対象とした専門外来。
外科	ストーマケア	日本外科学会専門医 前田 典克	午前：水曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーマ（人工肛門）の経過観察、ストーマ処置の指導や治療・相談などを行っています。
	ヘルニア(脱腸)	日本外科学会指導医 佐野 貴範	午前：木曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・腹部のヘルニア(脱腸)の相談にのります。
整形外科	リウマチ	日本リウマチ学会専門医 田村 知雄	午後：第1・第3金曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・初診時は、一般外来の受診が必要です。
	膝・骨粗鬆症	日本整形外科学会専門医 真柴 賛	午後：第2・第4月曜日	
	脊椎	日本脊椎椎間病学会認定脊椎椎間科指導医 小松原 悟史	午前：土曜日（月2回）	
産婦人科	母乳外来	IBCLC(ラダー・ジョン・コヴァルツキ)日本産科婦人科学会専門医 戸田 千	要予約（ご相談）	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんとの生活でお悩みの方（乳腺炎・ミルクの量など）、ご利用ください。自費料金 初回3,240円 2回目以降1,080円

外来診療予定表

平成30年4月1日現在

		初めての方	再来の方			
受付時間	午前	8:30~11:30	8:00~11:30	診療時間	午前	8:30~11:30
	午後	13:00~16:30			午後	13:30~16:30

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	初診・総合	吉原 夕美子	谷本千佳子 (毎週前半) 田岡 輝久 (2・4週後半) 大島 都美江 (1・3・5週)	谷本 千佳子	田岡 輝久 (1・5週) 濱田 康宏 (2・4週) 喜多 信之 (3週)	藤田 憲弘	交代診療 下記の専門外来も行います。 大工原 裕之 糖尿病(第2週)	
	呼吸器	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	喜多 信之		
	循環器	紹介患者	藤田 憲弘 吉原 夕美子	吉川 圭	林 夕起子	吉川 圭		
	消化器	綾木 麻紀 松永 多恵 (隔週)	室田 将之	多田 尚矢	綾木 麻紀	多田 尚矢		
	糖尿病	大工原 裕之	大工原 裕之	大工原 裕之	大工原 裕之 大島 都美江	大工原 裕之		
	血液・漢方	田岡 輝久	紹介患者	田岡 輝久	紹介患者	紹介患者		
	腎臓	西岡 聡 (隔週)			西岡 聡			
	禁煙	「禁煙外来」を予約制で行っておりますので、ご相談ください。						
	午後	吉川 圭 (循環器) 喜多 信之 (呼吸器) 林 夕起子 (循環器)	大島 都美江 (糖尿病) 松岡 亮仁 (血液・総合)	藤田 憲弘 (循環器) 吉川 圭 (ペースメーカー) 喜多 信之 (呼吸器)	室田 将之 (消化器) 松永 多恵 (循環器) 藤田 憲弘 (循環器)	田岡 輝久 (血液・漢方) 松岡 亮仁 (血液・総合) 西岡 聡 (腎臓) 中島 崇作 (膠原病)	は 休診です	
	小児科	午前	谷本 清隆 及川 薫 和唐 彰子	砂川 正彦 川崎 綾子 及川 薫	及川 薫 和唐 彰子 砂川 正彦	谷本 清隆 和唐 彰子 川崎 綾子	砂川・和唐 川崎 岡大医師	交代診療
午後	砂川 正彦 及川 薫 谷本 清隆	及川 薫 谷本 清隆 川崎 隆 (予防接種 乳幼児健診)	谷本 清隆 及川 薫 砂川 正彦	及川 薫 砂川 正彦 川崎 綾子	及川 薫 川崎 隆 (予防接種 乳幼児健診) 谷本・岡大医師			
耳鼻咽喉科	午前	武田 純治 香川大医師	武田 純治 (初診のみ)	武田 純治 香川大医師	武田 純治 (初診のみ)	武田 純治 香川大医師		
午後	武田 純治 香川大医師		武田 純治 香川大医師		武田 純治 香川大医師			
外科	午前	佐野 貴範 長尾 美奈	岡田 節雄 前田 典克	森 誠治 佐野 貴範	岡田 節雄 長尾 美奈	森 誠治 前田 典克 橋本 希	乳がん検診 第1・2・4・5週 橋本 希 (完全予約制)	
午前専門外来			前田 典克 (ストーマケア)	佐野 貴範 (ヘルニア(脱腸))				
午後	紹介患者	紹介患者	紹介患者	紹介患者	橋本 希			
外科の午後は手術等がありますので、必ず事前に電話等でのご確認をお願いします。								
呼吸器外科	午後	中野 淳 池田 敏裕		中野 淳 池田 敏裕				
脳外科	午後			香川大医師				
整形外科	一診	松下 誠司	松下 誠司	松下 誠司	松下 誠司	松下 誠司	交代診療	
	二診	森重 浩光	千田 鉄平	森重 浩光	千田 鉄平	森重 浩光	小松原 悟史 脊椎外来(月2回)	
	初診	千田 鉄平	森重 浩光	千田 鉄平	森重 浩光	千田 鉄平		
	午後一診				森重 浩光			
	午後初診				千田 鉄平			
午後専門外来(予約)	真柴 賛 膝・骨粗鬆症(月2回)					田村 知雄 第1・3週リウマチ		
産婦人科	午前	香川大医師	戸田 千	戸田 千	香川大医師	戸田 千		
午後	戸田 千			戸田 千				
泌尿器科	午前	山本 議仁 矢野 敏史	山本 議仁 矢野 敏史	山本 議仁 矢野 敏史	山本 議仁 矢野 敏史	山本 議仁 矢野 敏史		
	午後			予約患者のみ		予約患者のみ		
眼科	午前	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一		
	午後	(検査)	(検査)	(検査)	(検査)	(検査)		

さかいでしりつびょういん

坂出市立病院
SAKAIDE CITY HOSPITAL

〒762-8550 香川県坂出市寿町三丁目1番2号
電話 (0877) 46-5131 (代表)
FAX(0877)46-2377

E-mail:hospisaka@mail.kbn.ne.jp
坂出市立病院ホームページ
http://www.city.sakaide.lg.jp/site/sakaide-hospital/
携帯アクセス●ホームページのURLへアクセスして下さい。